

科 目	地域と生活者の理解				
時間数	1 単位 15 時間	授業方法	講義	授業時期	1 年
講師名	③和田智恵子				
実務経験	③看護師				
ねらい	当科目は、新教育課程(2022 年開始)の柱として、3 年間通して学ぶことになる「地域・在宅看護論」の導入科目である。本校の所在地である新居浜市に居住している人はもとより、この地で3年間、看護学生として学生生活を送る 皆さんが、この町の生活者の一人として、新居浜市とその周辺地域の歴史を学ぶことをとおして、人と暮らし - 地域の自然と環境、仕事や生活、健康や医療 - に目を向ける機会とする。まず講義で、別子銅山の歴史と近代化への軌跡を学ぶ。現存する産業遺産を訪ねるプチ旅をとおして、銅山の町(鉱山都市)から、モノ造りの町(工業都市)に生まれ変わってきた歴史に触れる。そして、今日に至るまで地域を牽引してきた先人について学び、その功績と地域の人々の暮らしの変化に目を向ける。又、新居浜市には、中山間地域(別子校区)や島嶼地域(大島)がある。現地を訪ね、其々の地域の歴史を学ぶと共に、現在そこで生活している人の暮らしに目を向ける。				
目 標	1. 別子銅山の歴史を学び、産業遺産を訪ねるプチ旅を通して、私たちの住む町の歴史を学ぶ。 2. 現在に続く町づくりを支えてきた先人とその功績について学び、人々の暮らしの変化を知る。 3. 新居浜市周辺地域(中山間地域と島嶼地域)の歴史と現在の暮らしを知る。				
授業計画					
回	内 容				
1	講義	オリエンテーション 講義概要の説明・新居浜市のPR映像紹介			
2	講義	特別講義『別子銅山の歴史』第 1 回			
	校外活動	プチ旅 ～旧別子の産業遺跡を訪ねて① ～			
3	講義	特別講義『別子銅山の歴史』第 2 回			
	校外活動	プチ旅 ～旧別子の産業遺跡を訪ねて② 東平～			
4	講義	特別講義『別子銅山の歴史』第 3 回			
	校外活動	プチ旅 ～旧別子の産業遺跡を訪ねて③ 端出場水力発電所～			
5 6	講義	特別講義『別子銅山の歴史』第 4 回			
	校外活動	プチ旅 ～産業遺跡を訪ねて④ 煙突山と日暮別邸記念館～			
	校外活動	プチ旅 ～新居浜市島嶼地域を訪ねて⑤ 新居大島～			
7	講義	特別講義『新居浜で輝いて生きる』 ～ 新居浜のまちづくり ～			
8	講義	まとめの学習			
評価方法	時間数(講義及び校外活動含)の 3 分の 2 以上の出席の上、学習成果の提出状況発表を総合して評価する。60 点以上を及第点とする。				
教科書	講義時の提供資料				